



川根本町プレスリリース（報道資料）

発表日	2025 年 11 月 4日		発信者	川根本町役場社会教育課		
連絡先	住所	〒428-0313 静岡県榛原郡川根本町千頭 1183-1				
	電話	0547-58-7080		FAX	0547-59-4025	
	E-mail	syakai-kyouuiku@town.kawanehon.lg.jp				
担当者	平松敏浩					

報道機関各位

1 タイトル	川根本町コミュニティスクール 「令和7年度 わんぱくチャレンジスクール」
2 概要(要約)	川根本町コミュニティスクールの取り組みとして、地域と共にある学校を目指し、昨年度に引き続き「自然との共生(自然となかよし)」をテーマに、地域の方を講師としてお招きし、わんぱくチャレンジスクールを開催します。
3 主旨・目的	地域の皆さんとの協働活動を通じて、子どもたちがあたたかな人間関係に支えられていることを理解し、地域の「ひと・もの・こと」への関心と愛着を深めることを目的としています。 また、学年ごとのワークショップでの交流活動を通じて、三ツ星学園と光の森学園の親睦を深めます。
4 内容	実施日時:2025 年 11 月 14 日(金)9 時 00 分～11 時 50 分 実施場所:川根本町徳山【旧第一小学校】及び川根本町水川(おろくぼ) 参加対象者・対象範囲:義務教育学校前期課程児童全員 主なポイントや特徴: テーマを設定し、自然と深く関わりながら生活している講師を招聘し、学年ごとに6つのワークショップを実施します。自然との共生は川根本町の永遠のテーマであり、ワークショップを通じてこのテーマを子どもたちが実感できる仕組みづくりを行います。
5 今後の予定	本事業を継続的に展開することで、子どもたちが地域の良さや人を理解するとともに、町の魅力や課題を実感します。これを義務教育学校後期課程に進学した際の総合的な学習の中で、自らの研究テーマとして更に深く追求し、持続可能なまちづくりを主体的に考え、取り組むきっかけとします。
6 添付資料 (必要に応じて)	別紙 資料1「実施要項参照」
7 参考情報 (任意)	過去事例、他自治体との比較、資料サイトリンクなど

令和7年度 わんぱくチャレンジスクール実施要項

1 願う子供の姿

- 地域の皆さんとの協働活動を通して、温かな人間関係に支えられていることを実感し、地域の「ひと・もの・こと」への関心を高め、愛着を持つ
- 学年ごとのワークショップでの交流活動を通して、三ツ星学園と光の森学園の親睦を深める。

2 実施日時 11月14日（金）9：00～11：50

3 本年度の活動テーマ 「自然との共生（自然となかよし）」

4 テーマについて

昨年度に引き続き、今年度も「自然との共生（自然となかよし）」という全体テーマを設定し、自然と深く関わって生活していच्छる講師を招聘して学年ごと6つのワークショップを設定する。自然との共生は川根本町永遠のテーマである。ワークショップを通して、このテーマを子どもたちが実感できたなら、持続可能なまちづくりを主体的に考え取り組んでいくきっかけになると考える。

5 自然との共生を視点とした6つのワークショップ

学年	学年テーマ	活動内容（仮）	講師
1年	木と遊ぼう	木を使った遊び	板谷康平さん
2年	木となかよし	木を使った作品作り	棚森貢さん
3年	昆虫・植物となかよし	植物・昆虫に関する活動	鈴木正文さん 山下健さん
4年	野鳥となかよし	野鳥に関する活動	澤本等さん 中道貴子さん
5年	動物と生きる	猟師の仕事、獣害について	鈴木寧々加さん 松浦あづみさん
6年	森と生きる（仮）	注1 パーマカルチャー等	横山慎一郎さん 横山明日香さん

注1 パーマカルチャー：自然環境と人間が共存しながら、互いの持続可能性を高めるための生活の仕方

※テーマ・活動内容については、講師および教職員と協議の上、後日決定する

6 実施にあたっての留意事項

- ・講師への連絡調整を、1・2・3年は川口、4・5・6年は植田が行う。
- ・教職員の皆さんにも活動計画作りに加わっていただく。（事前打ち合わせの日程はワークショップごとに調整）当日は全体の進行や子どもたちのサポートを行っていただく。
- ・活動経費（講師謝礼、共有する教材費）は町の予算で賄う。
- ・学校応援団の皆さんや地域の方に運営ボランティアをお願いする。
- ・活動後に子ども・教職員・講師・ボランティアスタッフにアンケートをお願いする。（用紙はCSスタッフが準備） ※子ども、教職員は、学校に戻ってから記入

7 スケジュール

時期(期限)	CS ディレクター・推進員	学 校
8 月末	・ 講師の決定（その後、打合せ日を調整）	・ バスの手配（各校教頭） ・ わんぱくチャレンジスクールの趣旨およびワークショップごとのタイムスケジュールについて子どもたちに説明（学級担任） ・ 当日の子どもの動きを踏まえた全体日程把握
9 月末	・ 事前打合せを実施し、活動内容を協議	
10 月上旬	・ 保護者、学校応援団への通知発送 ・ 作成する文書の一覧表、準備物一覧表	
10 月末	・ 活動内容を紹介するパンフレット作成 ・ 講師への確認（日程、準備内容等）	
11 月 7 日	・ パンフレット配布 ・ 講師への最終確認	
11 月 12 日	・ 事前準備（ボランティアスタッフ・教職員）	
【実施日】 1 1 月 14 日（金）		
【会場】 旧第一小周辺、尾呂久保（ダーナ パーマカルチャー）		
【当日の日程】		
○学校		○会場
8：00 健康観察		8：00 講師・CS スタッフ・ボランティアスタッフ打合せ(全体)
8：30 会場に向けて出発		8：15 学年ごとの打合せ（各活動場所で）
9：00 活動開始		9：00 活動開始
11：50 活動終了		11：50 活動終了
12：00 昼食(弁当)		12：00 全体での振り返り、アンケート記入後解散
13：15 会場を出発		

わんぱくチャレンジスクール

5年生
どうぶつ
動物と生きる

1年生
き
木とあそぼう

2年生
き
木となかよし

6年生
もり
森と暮らし
よるこ
生きる喜び

4年生
やちよう
野鳥となかよし

3年生
こんちゅう しょくぶつ
昆虫・植物となかよし

